

9月9日は救急の日 病気・けがへの備え

❗ 「病気」「けが」の発生！ どうしよう！

意識がない・けいれんしている！

Yes ↓

すぐに119番へ！

No ↓

#7119 (IP電話などは ☎048-824-4199)

音声ガイダンスに沿って
3つの番号から選びます

病院に行くべきか迷う…

- 子どもの相談 ▶▶ **1**を押す
(対象：中学生まで)
- 大人の相談 ▶▶ **2**を押す
◎手当て・処置の相談もできます。

受診できる病院を探したい…

- 医療機関の案内 ▶▶ **3**を押す
(歯科・口腔外科・精神科除く)
- ◎聴覚障害者専用 ☎048-831-0099
依頼書は県庁 (Q救急医療機関案内) で入手できます。

✓誰が
✓いつから
✓どんな状況か
を伝えましょう。



#1119? 119番?

その電話、本当に救急ですか?

市内の救急車の出動件数は令和2年が1万6,006件。1日に40件以上も電話がある計算です。不要な119番通報の増加で救急車が不足し、現場までの到着時間が遅くなっています。救える命を救うため、救急車の適正利用にご協力ください。

埼玉西部消防組合 (Q救急受診ガイド) は、質問に答えると緊急度や病院受診の必要性を確認できます。

◎緊急性の少ない方の病院などへの移手段として「患者等搬送事業者」を認定しています。詳細は同組合 (Q患者等搬送事業) をご覧ください。

台風・豪雨にご用心！ 風水害への備え

☎危機管理室 ☎ 2998-9399

台風や集中豪雨の季節。本紙5・6月号では災害時の備蓄品、情報の入手方法や避難の種類を紹介しました。家族で自宅の立地を確認し、適切な行動を整理できていますか？台風は事前に備えられる災害です。「あとで」ではなく、「今」準備をしましょう！

▲広報6月号

避難のタイミングを復習！

令和3年5月20日から「避難勧告」が廃止。警戒レベル4「避難指示」までに必ず避難を！

警戒レベル **1**
早期注意情報
災害への心構えを

2
大雨・洪水注意報など
避難方法を確認

3
高齢者等避難開始
高齢者などは避難

レベル4までに
全員避難
4
避難指示
全員避難

5
緊急安全確保
命の危険

避難のギモンを解決！

- Q** 自宅が安全か、確認する方法は？
A 防災ガイド・避難所マップやハザードマップで立地を確認！
- Q** 避難所で感染症にならないか心配
A 避難所に感染症対策の備蓄品もありますが、状況に応じて在宅避難、親戚・知人宅への避難、車中避難といった感染リスクが低い手段を検討しましょう。
- Q** 新型コロナウイルス感染の可能性がある場合の避難場所は？
A ▶陽性者…保健所が指示する宿泊療養施設へ▶濃厚接触者…台風接近時に避難が必要な場合、危機管理室に電話

- Q** 車の中で避難したい (車中避難)
A 感染症対策のため、車中避難できる場所を総合運動場立体駐車場 (並木5-3) などに確保しています。最新情報は、台風接近時とことざわほっとメールや市庁をご確認ください。
- Q** 車で避難所に行って良いの？
A 避難所への移動は徒歩が原則。車の中に避難する「車中避難」とは別です。
- Q** 最新の避難所の開設情報は？
A テレビのデータ放送・テロップ、防災行政無線、とことざわほっとメールなどでお知らせします。携帯電話やパソコンで情報が受け取れる「ほっとメール」への登録をお勧めします。
▶登録には空メールを送信

そもそも「避難」とは…

「避難」とは難を避けること。避難所に行くだけが避難ではありません。平時のうちに自宅の立地などを確認し「在宅避難」も含めて、いざという時の行動を決めておきましょう。

